申　立　書

年　　　月　　　日

矢板市長　あて

所有者　住所

氏名

　このたび私が取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

１　家屋の表示

所在地

家屋番号

２　家屋の住居表示

３　入居予定年月日　　　　　　　年　　　　月　　　　日

４　現在の家屋の処分方法　（該当する番号を○で囲んでください）

⑴　現住家屋を売却する

⑵　現住家屋を賃貸する

⑶　現住家屋は借家、借間、社宅、寄宿舎、寮等である

⑷　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５　入居が登記の後になる理由

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。